

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 御津町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考									
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価			今後の展開・改善点等								
巡回・窓口相談指導事業	コロナ禍での危機的状況を踏まえつつ、一般的に経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に、経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問。融資等の金融相談・申告時期の税務相談・労働相談等経営全般について様々な相談への指導をすることにより、経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成する。	【巡回窓口指導】 ・巡回窓口指導実企業数 237件 （巡回：103件、窓口：134件） ・巡回窓口指導延件数 730件 （巡回：325件、窓口：405件） ・課題解決提案件数 19件 ・経営革新承認件数 1件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 126.7%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 95.0%)			小規模事業者の頼れる相談相手となり、各職員の立場から小規模事業者に役立つ指導と支援が見込まれた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後も経営発達支援計画等の趣旨に沿い、小規模事業者の総合的な発達を図るため、将来展望醸成や、経営改善のための援助に注力する。伴走型支援の充実に努め、積極的に提案することで彼等の課題解決を後押しする。
				目標数値	576	実績数値	730	目標数値	20	実績数値	19					A			A		現行どおり	現行どおり	
記帳継続指導	商工会職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数34人 ・指導延日数204日 ・指導延回数343回	小規模事業者	指標	指導対象者数 (達成度 106.3%)			指標	指導延回数 (達成度 107.2%)			記帳方法や決算、確定申告の指導により、的確な税務申告と事業者の計数管理の育成をすることにより経営判断力の向上に繋がった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上を図り、引き続き指導を実施していく。
				目標数値	32	実績数値	34	目標数値	320	実績数値	343					A			A		現行どおり	現行どおり	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な知識習得や時事的な問題について啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資する。特に、経営環境の変化に対応するため、経営分析・事業計画関係の実施に注力する。	・集団 1回 25名 （経営一般 1回 25名） ・個別 10回 31名 （金融 1回 1名） （税務（記帳定例税務相談会） 2回 10名） （税務（確定申告指導会） 7回 20名）	小規模事業者	指標	実施回数 (達成度 91.7%)			指標	参加人数 (達成度 68.3%)			小規模事業者の経営改善、税務に関する知識など資質の向上が図られ事業運営の一助となった。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者が必要とするテーマに沿った講習会の開催に心掛け、よりいっそう経営改善に資するものとする。
				目標数値	12	実績数値	11	目標数値	82	実績数値	56					B			B		現行どおり	現行どおり	
若手後継者育成事業	若手後継者を対象に、決算書の見方や個人・法人のメリット、デメリットや節税対策についてのセミナーを行う。自社の財務分析により現状を把握し、今後の事業計画策定に寄与することを目的とする。	誰でもわかる決算書の見方と節税対策セミナー開催 1回 6人	小規模事業者及び青年部員	指標	参加人数 (達成度 60.0%)			指標	参加人数 (達成度 %)			参加者個々の決算書とともに、決算書の見方を学んだ。所得税や相続税の仕組みも学び、課題解決の一助となった。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後とも若手後継者が必要としており、かつ多くの参加が見込まれるテーマについてセミナー等を開催し、彼等の将来的な課題解決の一助となるよう努める。
				目標数値	10	実績数値	6	目標数値		実績数値						B			B		現行どおり	現行どおり	
祭典事業（イベント事業）	みとふれあいまつりを開催することにより、その集客力を活かして参加小規模事業者の販売活動を促進し、商工会のPRを図ると共に地域の総合的な振興を図る。	みとふれあいまつり 10月23日 出店社数 21社、来場者数 3,000人	小規模事業者	指標	出店者の満足度調査 (達成度 128.6%)			指標	出店者の満足度調査 (達成度 %)			地域の総合的な振興とともに、小規模事業者の販売促進効果が得られた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き商工会の認知度アップと、地域貢献、商工業者の活性化に繋げる。
				目標数値	70%	実績数値	90%	目標数値		実績数値						A			A		現行どおり	現行どおり	
商工業振興事業（御津鐵工会）	御津鐵工会の活動をサポートすることにより、町内鉄工業者の活性化に資するとともに、施策情報を的確に提供し経営支援事業の円滑な推進を図る。併せて、セミナー等の開催を通じて知識技術の習得を促す。	節分祭 6名	御津鐵工会員	指標	参加人数 (達成度 75.0%)			指標	参加人数 (達成度 %)			町内鉄工業者との意思疎通、意見交換等が円滑に行われたことで、経営支援に繋がった。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き活動支援を実施していく。
				目標数値	8	実績数値	6	目標数値		実績数値						B			B		現行どおり	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 御津町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考			
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等		
				指標	部員の満足度調査 (達成度 128.6 %)		指標	(達成度 %)		総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度		補足	目標①	目標②
青年・女性部事業	イベントの実施により地域貢献事業を通じて町民とふれあい、地域と関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与する。また、部員相互のふれあい活動を実施し、異業種間の情報交換を行い経営力の向上を図る。	【青年部】 ・御津中学校区打上花火大会 ・新年名刺判 ・交流事業	青年部員	指標	部員の満足度調査 (達成度 128.6 %)		指標	(達成度 %)							総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への
目標数値	70%	実績数値	90%	目標数値	実績数値		得られた効果	A B C D評価	今後の展開・改善点等										
労働保険事業	事務処理体制の脆弱な小規模事業者に代わり、労働保険事務代行することにより事務経費の軽減と労働保険補助金の受給等に寄与する。	①概算保険料、確定保険料その他労働保険料と一般拠出金及びこれにかかる徴収金の申告・納付 ②雇用保険の被保険者資格の取得及び喪失の届出、被保険者の転勤の届出、その他雇用保険の被保険者に関する届出等の手続 ③保険関係成立届、雇用保険の事業所設置届等の提出に関する手続 ④労災保険の特別加入申請、変更申請、脱退申請等に関する手続 ⑤労働保険事務処理の委託、委託解除に関する手続 ⑥その他労働保険の適用徴収にかかる申請、届出及び報告等に関する手続	御津町内の中小企業等	指標	委託事業者数 (達成度 100.0 %)		指標	(達成度 %)		総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後とも適正処理に努め、適用促進を図り委託事業主の負担に応える。
目標数値	49	実績数値	49	目標数値	実績数値		得られた効果	A B C D評価	今後の展開・改善点等										
産業団体事業	産業団体事業に参画することにより、地域経済の発展に寄与し、小規模事業者の経済環境整備を改善する。	①東三河環状線建設促進期成同盟会 ②東三河縦貫道路建設促進期成同盟会 ③豊川公共職業安定所雇用対策推進協議会 ④東三河広域観光協議会 ⑤東三河広域協議会 ⑥名浜道路推進経済連合会 ⑦愛知県商工会連合会東三河支部 ⑧豊川商工会議所 ⑨豊川市観光協会 ⑩愛知県港湾経済連合会 ⑪豊橋税務連絡協議会 ⑫国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会 ⑬暴力追放豊川連絡協議会 ⑭三河港湾計画検討委員会 ⑮三遠南信地域連携ビジョン推進会 ⑯愛知県東三河広域経済連合会 ⑰豊川水系総合開発期成同盟会 ⑱豊川水系総合開発促進期成同盟会 ⑲三河地域新幹線利用促進期成同盟会	愛知県内の中小企業等	指標	参加回数 (達成度 83.3 %)		指標	(達成度 %)		総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	コロナの影響により会議が開催されなかったこともあり、参加回数は減少した。事業者への情報提供のツールとして、地域経済の発展のため、引き続き各産業団体への活動に参画する。
目標数値	30	実績数値	25	目標数値	実績数値		得られた効果	A B C D評価	今後の展開・改善点等										

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。